

「五訂版 放射線機器学(Ⅰ)」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
33	9行目	管電流とする。	管電流とする。また、金属外囲器では外囲器部分を高電圧発生器の中性点と同電位にすることで、耐電圧特性を安定化することができる。
97	4行目	X線量情報(デジタル値など)	X線量情報(光学濃度, デジタル値など)
	下から10行目	この蛍光を	この蛍光強度を
98	下から6行目	ゼロとなり,	遮断され,
	1行目, 6行目	デジタル値などが	光学濃度(デジタル値)が
99	下から1行目	カセットに到達する	カセット(受像器)に到達する
	5行目	カセットに到達する	カセット(受像器)に到達する
100	下から8行目, 下から3行目	デジタル値	光学濃度
	下から5行目	左縦軸をデジタル値, 右横軸を照射時間	左縦軸を光学濃度, 右縦軸を照射時間
101	下から4行目	(図2.126)。	(図2.126)。デジタル値を用いる場合にはX線量に比例, またはX線量の対数値に比例したシステムであること。
	図1.126 左縦軸	デジタル値(光学濃度)	光学濃度
163	4行目	当時はアナログシステムであるため, 光学濃度で示している。	当時はアナログシステムであるため, 光学濃度で示している。(削除)
	5行目, 下から3行目	X線停止信号	X線遮断信号
239	表5.2	露出倍数 $B=1/T_t$	グリッド露出係数 $B=1/T_t$
239	下から4行目	得られたの値を	得られた値を

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。  
下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。  
<https://www.coronasha.co.jp>